



前進座 85周年 特別公演



岡山医療生活協同組合

65周年記念行事

黄金の稲穂のかなたに
仰ぎ見る 富士の姿は
どんなにか 美しかろう……

怒る富士

いかる

ふじ

伊奈半左衛門
嵐圭史



新田次郎 原作 田島栄 脚色 十島英明 演出

東日本大震災・熊本大分地震復興支援企画
ひろがれ協同 咲かそう地域

後援
日本協同組合連絡協議会
日本医療福祉生活協同組合連合会

岡山公演

2017年3月3日(金) 岡山市民会館 [開演] 13:00~

観劇料金

一般 5,000円(大学生以下 3,000円) 全席自由 [当日価格1,000円増]

主催:岡山医療生協“怒る富士”実行委員会
*開場時間は12時です。公演時間は約3時間の予定です。

お問合せ先 岡山医療生活協同組合 健康まちづくりセンター Tel 086-271-7880 Fax 086-271-7881



おせん
江林智施



折井淡路守
松涛喜八郎



奥村与五右衛門
柳生啓介



おほる
小林祥子



間部越前守
河原崎國太郎



緑子
妻倉和子



大久保加賀守
益城宏



おそめ
前園恵子



伊奈半左衛門
嵐圭史



中山出雲守
清雁寺繁盛



おぬい
秋元辰美



富三郎
松浦海之介



おまつ
今井鞠子



つる
平澤愛



文吉
新村宗二郎



佐太郎
藤井偉策



野口久馬
寺田昌樹



こと
上沢美咲



能勢権兵衛
伊藤哲哉
(助演)



河野勘右衛門
姉川新之輔



永田茂左衛門
山崎辰三郎



萩原近江守
武井茂



新井白石
志村智雄

怒る富士

これは、時の幕府の棄民政策に喘ぐ富士山麓・五十九ヶ村の農民たちと、彼らを守ろうとその復興に命を賭した関東郡代・伊奈半左衛門との、真実のものがたりである。

【あらすじ】

五代將軍綱吉の世。宝永4(1707)年11月23日(旧暦)、富士が火を噴いた。山麓の村々は焼け砂に埋まり、田畑は壊滅したのである。幕府は急遽、関東郡代・伊奈半左衛門に被災地代官を命じた。だが、幕閣たちは醜い派閥抗争に明け暮れていた。ある日、半左衛門の陣屋に深沢村の若者・佐太郎、こらら4人が訪れた。「食する物は何もなく、鳥さえも去っていった……」彼らは命がけで村の窮状を訴えたのであった。

半左衛門は被災地に急行し農民を励ます。「お上は決して民を見捨てるしない——」と。

だが幕府の裁定は「所であつた。村々では飢えに倒れる者や故郷を捨てる者が相次ぐ。

將軍が代わり実権は柳沢吉保から間部越前守に移るが、誰一人として富士山麓に目を向けようとはしなかった。半左衛門は己の命を懸けて公儀に異を唱える決心をする。そして、その義心に心動かされた駿府代官・能勢権兵衛は……

【メインスタッフ】

- ◆原作——新田次郎
- ◆脚色——田島栄
- ◆演出——十島英明
- ◆美術——品川洋一
- ◆照明——寺田義雄
- ◆音楽——菅野光亮
- ◆効果——田村恵
- ◆振付——藤間多寿



後援

岡山市・岡山市教育委員会・山陽新聞社・岡山県生活協同組合連合会・倉敷医療生活協同組合・津山医療生活協同組合・岡山中央福祉会・林精神医学研究所・(株)協同プランニング

プレイガイド

岡山医療生協各事業所・岡山市民会館・ぎんざや・岡山市民劇場